

**富士見市文化芸術振興基本計画検討委員会
第3回会議録**

日時 平成25年1月29日(火) 18:30～20:30

会場 鶴瀬公民館 第3集会室

**出席者
(欠席者)**

- 委員(順不同・敬称略)
加藤 健司、秋元 節子、氣賀澤 明子、山崎 咲子、増岡 昭、小倉 洋一、野村東央留、小塚 茂、稲村 松美、羽石 裕子、田中正美

- 専門委員(敬称略)
小林 真理

- 事務局
市川地域文化振興課長、中嶋副課長、原山主事

- 《欠席者》
- 委員(順不同・敬称略)
吉川 節男、佐藤 公誠、富田 實

会議内容

- 1 会議開会
地域文化振興課 中嶋副課長

- 2 あいさつ
委員長

- 3 議事 進行：委員長
(1) 文化芸術振興市民アンケート(案)について
委員から以下のような意見が出た。
【全体的なことについて】
 - アンケートを行う意義について
 - ・基本計画策定の基礎的な資料として、アンケートを実施することは賛成である。「市民が文化芸術についてどう考えているか」を議論するには、ワークショップ等もう少し踏み込んだ手法も必要だと思う。
 - ・無作為に送付するとのことだが、文化芸術について関心のない方も多し、条例ができたことをご存じない方も多し。そのような方々に趣旨をご理解いただき、回答していただくのはとても難しいので、アンケートの趣旨を明確にするための

説明文をつけた方が良いと思う。

●全体を通して

- ・芸術に関わらず、市民が何に重きを置いているか、何に興味があるのかを伺いたいと思った。衣食住なのか、環境なのか、子どもの豊かな成長なのか、といったことである。それが浮き彫りになると「文化に関心がない」という結論になってしまうかもしれないが、関心ごとがわかることで、たとえば「子どもの成長」というキーワードから何かつながらないか、「環境の豊かさ」から文化の何かにつながるのではないかと、考える指針になる。
- ・名前を出さないとはいえ、個人情報に対して気を使う時代になっているので、アンケートに素直に答えて頂けるかどうか気になる。

● アンケート素案の設問項目について

① 回答者本人についての質問項目について

- ・丸印をつけて回答する方法が親しみやすい。
- ・性別については自由記入ではなく「男・女」と書いて丸をつけさせては。
(事務局) 性同一性障害の方への配慮等の問題があるので、確認したい。
- ・回答者の職業を選択させる際、「主婦」という項目が必要では。
(事務局) 「主婦」という言い方が職業差別にあたる可能性があるの確認したい。

② 文化芸術のジャンルの質問項目について

- ・ここに書かれていないジャンルも多くある。伝統文化等は範囲も広いのではないか。
- ・分野が複数にまたがっている活動も少なくない。たとえば吹奏楽などは、「ジャズ」もあれば「クラシック」もある。
(事務局) 素案を再度検討し、次回に提示する。
- ・大きな項目だけの分類で良いのでは。もし細かく書くのであれば市内の団体・個人が実施している文化芸術活動すべてを網羅する必要があり、現実的に難しい。

③ よく利用する施設の質問項目について

- ・買い物などをしながら都内に出かける方のことを考えて、民間施設については所在地を記載していただいた方が良いのでは。

- ・「主に利用する施設を“1つだけ”選んでください」という質問だが、幅広く活動している人は、なかなか1箇所に絞りづらいと思う。複数選択できるようにしては。

(事務局) 1箇所だけの回答をしていただくのは、その後の問いとの関連のためである。工夫して次回に提示する。

- ・市内施設の利用に対する答えは、ある程度、特定の施設に集約されると思う。市外施設の利用状況を伺うものに特化した問いにしてはどうか。

④ 阻害要因の質問項目について

- ・「阻害要因」という言葉が堅苦しいと感じる。回答者としては、肯定的な表現のほうが受け入れやすいのでは。たとえば、「妨げになっているのは何ですか」ではなくて、「活動しやすくするにはどうしたらよいですか」「どんなことで困っていますか」といった質問のほうが回答しやすいのでは。
- ・「身近なところで活動する場所や鑑賞する機会がない」という選択肢があるが、もう少し具体的な設問として、「交通の便が悪い」というものを増やしてはどうか。
- ・お住まいの地域によっては、活動しようにも交通手段がない場合がある。
- ・施設の予約が難しいという課題を設問に加えてはどうか。会場がとれないという問題も現実にあると思う。

(事務局) 以上いただいたご意見を反映させ、また専門委員や庁内検討委員会で協議ののち、次回会議の際に再度提案する。

(2) 次回会議日程、計画について

日時：2月18日(月曜日)午後6時30分

会場：富士見市役所 市長公室

(3) その他

事務連絡

4 閉会あいさつ

副委員長

以 上

富士見市文化芸術振興基本計画検討委員会 第3回検討委員会 次第

日時 平成25年1月29日(木)

18時30分～

場所 鶴瀬公民館第3集会室

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

(1) 文化芸術振興に関する市民アンケートについて

別紙アンケート(案)参照

アンケート方式 18歳以上90歳未満の市民

無作為抽出 1,000名

実施日 平成25年2月21日(木) 発送予定

締め切り 平成25年3月8日(金) 締め切り予定

取りまとめ 3月11日(月)～

アンケートの目的

- ①文化芸術に関する施策を実施する上での課題や阻害要因(弱点)を明確にする
- ②市民の文化芸術の取り組みの状況や文化芸術に対する意識の現状を把握する
- ③アンケートを通じて、文化芸術の施策のツールとしての役割を見据える

(2) 次回の会議日程について

平成25年2月18日(月) 18時30分～

(3) その他

4 閉 会